

市議会だより

 **しぶかわ**

発行◆渋川市議会
編集◆渋川市議会報編集委員会

2021年〈令和3年〉
5月1日 第**62**号



広報と一緒にとして保存しましょう

令和3年

表紙の写真：中郷小学校入学式
(渋川市で502人の新1年生 ※4月7日現在)

3月渋川市議会定例会

- 市議会の体制が新しくなりました（新議長に望月昭治議員）…………… 2～3ページ
- 本会議のあらまし…………… 4ページ
- 常任委員会の審査…………… 5～7ページ
- 一般質問（11人の議員が市政を問う）…………… 9～15ページ

しくなりました



副議長
池田 祐輔



議長
望月 昭治

議長就任あいさつ

定例会におきまして、議長に就任いたしました望月昭治です。

身に余る光栄であると共に、責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

さて、昨年から猛威を振るう新型コロナウイルス感

染症により、本市でも、市

民生活や経済活動に甚大な影響が出ています。感染症

拡大防止対策や地域経済の

立て直しなど、早急な対応が求められています。また、

人口減少、防災対策など、

その他にも取り組むべき重要な課題が山積しています。

市議会としても、皆さま

の生活と健康を守るため、全力で取り組むと共に、市

政に対するチェック機能を

より一層強化し、皆さまの声を市に届けていきます。

今後とも、議会活動への

ご理解と、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

上げ、就任のごあいさついたします。

議会運営委員会

委員長 山崎 雄平
副委員長 安方川信之
委員 田中 猛夫

中澤 広行
角田 喜和
石倉 一夫

議会選出の主な役職

◆ 監査委員

茂木 弘伸

◆ 群馬県後期高齢者医療

広域連合議会議員

望月 昭治

◆ 渋川地区広域市町村圏

振興整備組合議会議員

田邊 寛治

安方川信之

中澤 広行

山崎 雄平

茂木 弘伸

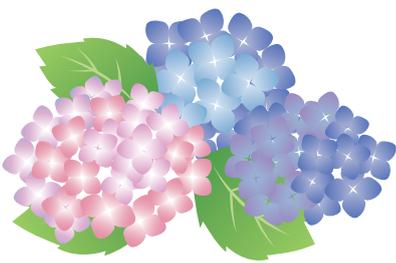
須田 勝

角田 喜和

石倉 一夫

望月 昭治

- 所管事項
- ① 議会の運営に関する事項
 - ② 議会の会議規則、委員会に係る条例等に関する事項
 - ③ 議長の諮問に関する事項



議会人事

▽3月9日

細谷 浩 議員が市議会議員を辞職しました。

議会の構成が新

経 済 建 設 常 任 委 員 会



副委員長
田中 猛夫



委員長
茂木 弘伸



山崎 雄平



中澤 広行



反町 英孝

総 務 市 民 常 任 委 員 会



安力川信之



副委員長
山崎 正男



委員長
田邊 寛治



望月 昭治



石倉 一夫



角田 喜和

予 算 常 任 委 員 会



副委員長
山崎 正男



委員長
山内 崇仁

ほか議長を除く
議員 14人

教 育 福 祉 常 任 委 員 会



板倉 正和



副委員長
田村なつ江



委員長
山内 崇仁



須田 勝



加藤 幸子



池田 祐輔

令和3年

3月定例会

一般会計当初予算(前年度比8.2%減)を可決

あらまし

令和3年3月定例会は、3月2日から3月25日まで24日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告1件、新型コロナウイルスワクチン接種の体制整備等の議案54件、議員提出議案4件、請願2件が提出され、報告等を除く一般議案は各常任委員会へ、令和2年度補正予算及び令和3年度予算、令和3年度補正予算は予算常任委員会へそれぞれ付託され、慎重に審議を行いました。国民健康保険特別会計予算については否決し、そのほかの議案については原案のとおり可決、同意しました。請願については、1件を採択し、1件を不採択としました。

洪川市もつたいないの心を
持つて食品ロスの削減を推
進する条例を制定

もつたいないの心を持つ
て、市、市民等及び事業者
の多様な主体が連携し、市
民運動として食品ロスの削
減を推進するため、条例を
制定しようとするものです。
全員一致で可決しました。

教育長の任命

教育長の任期が令和3年
5月19日に満了となるため、
中沢守氏を再任するもので
す。全員一致で同意しまし
た。

教育委員会委員の任命

教育委員会委員の任期

が令和3年5月19日に満了
となるため、後任に岩崎恵
子氏を任命するものです。
全員一致で同意しました。

固定資産評価審査委員会委員の選任

固定資産評価審査委員会
の委員の任期が令和3年5
月21日に満了となるため、
町田久氏、森田繁氏、眞庭
裕一郎氏を選任するもので
す。全員一致で同意しまし
た。

人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員の任期が令
和3年6月30日に満了とな
るため、齊藤るり子氏、高
津桂子氏、瀬戸恵子氏、浦

澤廣子氏を推薦するもので
す。全員一致で同意しまし
た。

市長及び教育長の給料減額

厳しい財政状況であるた
め、令和3年4月1日から
1年間の給料月額を10%減
額し、コロナ対策事業の財
源に活用するものです。全
員一致で可決しました。

令和2年度補正予算

一般会計補正予算(第17
号)については、新型コロナ
ウイルスワクチン接種の
体制整備、子持社会体育館
の空調設備改修工事、事業
費の確定による減額などで、
全員一致で可決しました。

そのほかの特別会計補正
予算についても、すべて全
員一致で可決しました。

おける新しい未来に向けた
まちづくりなどで、賛成多
数で可決しました。

特別会計予算については
国民健康保険特別会計を否
決し、そのほかの議案につ
いては原案のとおり可決し
ました。

令和3年度補正予算

「愛郷ぐんまプロジェクト」を利用した宿泊客に「洪川市ふるさと感謝券」を配付するしぶかわ観光応援キャンペーン事業や「旧ばらんの湯」温泉施設譲渡推進事業、「旧ばらんの湯・旧たちばなの郷城山」温泉施設管理運営事業です。全員一致で可決しました。



ワクチン接種スタート

令和3年度予算

令和3年度一般会計予算
は、329億3000万円
で、市民の健康を守るため
のコロナ対応、コロナ禍に

常任委員会の審査

総務市民

非常勤職員の報酬、費用弁償条例の一部改正

防災力の向上、ICT教育の推進を図るため、新たに会計年度任用職員として、気象防災アドバイザーとICT教育アドバイザーを加えるものです。賛成少数で否決しました。

質疑 気象防災アドバイザーが防災専門員を兼務するということだが、勤務態勢は。また、防災専門員については、専門的な知識や経験が必要とされ、責任も重いが。

答弁 勤務態勢は、平日9時から16時までの勤務で、土日、祝日は休みですが、災害発生時には出勤します。また、今回採用予定の方にっては、自治体等での災害の講演の経験もある方です。

もつたないの心を持って食品ロスの削減を推進する条例

質疑 なぜこのような名称にしたのか。

答弁 もつたないの心、食品を無駄にしてしまうのが惜しいという気持ちを条例にうたい、食品ロスの削減の推進というところをはつきりさせるためです。

経済建設

汚水処理施設条例の一部を改正する条例

公共下水道への接続替えに伴う渋川市行幸田住宅団地汚水処理施設の廃止及び条例の評価・見直しの審査結果に基づき、所要の改正をしようとするものです。全会一致で可決しました。

質疑 汚水処理施設から公共下水道への切り替え時期は、いつ頃になるのか。

答弁 切り替えは、令和3

年3月10日です。工事は1日間で完了します。

質疑 汚水処理施設は今後どうするのか。

答弁 切り替え工事後、内部の清掃を行います。将来的には解体を検討しています。

市道の廃止・認定などのその他の7議案についても、すべて全会一致で可決しました。

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願

願意に沿いがたく、不採択となりました。

教育福祉

財産の無償貸付について

質疑 旧みかげデイサービスセンターを平形会に無償貸付しているが貸付期間はいつまでとするのか。前契約期間の実績は。

答弁 貸付期間は令和8年3月31日までです。実績は介護予防の場として、令和

元年度は延べ2008人の利用がありました。

介護保険条例の一部を改正する条例について

質疑 第8期介護保険料が第5所得段階基準額で7万6600円、3・4%の引き上げとなる。基金に3億5000万円積み立てているが、基金から支出すれば、保険料の引き上げ率を下げられるのでは。

答弁 国の報酬改定、被保険者数や1人当たりの給付費の増加等が増加要因となつています。次期の急激な基準額の負担増を防ぐために基金残額は確保したいと考えています。

通学バス条例の一部改正、国民健康保険条例の一部改正などその他の議案についても、すべて原案のとおり可決しました。

安全・安心の医療・介護体制を確立し国民のいのちと健康を守るための請願

全会一致で採択しました。

予算

令和2年度一般会計補正予算(第17号)及び特別会計補正予算4議案は、全会一致で可決しました。

コロナワクチン接種事業

質疑 新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施方法、スケジュールの状況は。

答弁 渋川市民会館をメインとした集団接種と、かかりつけ医で行う個別接種を予定し医師会と調整中です。

質疑 ワクチンの保管方法と国保あかぎ診療所の扱いは。

答弁 ワクチンを保管するためのフリーザーを3か所設置済みです。あかぎ診療所はワクチン接種を主体としていくことを検討中です。

社会体育施設維持管理事業

質疑 子持社会体育館のエアコン補修の緊急性は。

答弁 昨年12月に1階男女更衣室、保育室、放送室等のエアコンが故障したため早急な対応を実施します。

令和3年度予算案の審査

令和3年度茨川市一般会計予算は、賛成多数で原案のとおり可決しました。

特別会計予算については、国民健康保険特別会計予算を賛成少数で否決し、そのほかの特別会計等8予算を全会一致で可決しました。

令和3年度 各会計予算

区分		予算額
一般会計		329億3,000万円
特別会計	国民健康保険 (事業勘定)	87億8,983万円
	※賛成少数で否決 (診療施設勘定)	1億1,964万円
	後期高齢者医療	11億9,787万円
	介護保険	91億7,338万円
	農産物直売事業	222万円
	伊香保温泉観光施設事業	1億2,294万円
	小野上温泉事業	3,279万円
	交流促進センター事業	1,777万円
水道	収益的支出	18億6,234万円
	資本的支出	13億9,096万円
下水道	収益的支出	26億2,007万円
	資本的支出	30億5,104万円

ネーミングライツ収入

質疑 100万円の予算の根拠は。また、公募のスケジュールと命名権の対象施設についての考えは。

オークション方式なども考えられるが、企業、個人から問合せはあったか。

答弁 100万円については、想定では2施設の半分を想定しています。現在ガイドラインの作成を始め、制度設計の準備を進めています。その後、導入施設の検討、選定を行い、夏頃までに募集を開始、10月頃から導入したいと考えています。市民会館や陸上競技場など想定しています。

オークション方式なども含め検討し、制度設計を進めていきます。現段階で問合せはありませんが、多くの応募をいただけるよう取り組んでいきます。

高齢者移動・生活支援事業

質疑 タクシー利用券について、相乗り券がなくなり一般券24枚になり、1回当たりの使用枚数を6枚とし

た理由は。

答弁 アンケートの結果、コロナ禍での相乗りは感染防止の観点から危険という意見があったため、いったんは廃止としました。また、1回に利用できる枚数を増やしてほしいという要望があったため、6枚に見直しました。

消防費

質疑 消防団員が集まらない状況の中、分団を維持するための計画は。また、OBを活用するなどの考えはあるか。

答弁 消防団員に店舗で割引がきくカードを配付した



地域防災の要 消防団

り、市職員の勧誘なども行っています。OBを活用する体制等についても考えていきます。

園児を守る防犯対策強化事業

質疑 子どもの安全、安心な環境を維持するための防犯カメラ、防犯設備の設置だが、防犯設備とはどういう設備か。また、地域で子どもを守るため、関係団体との連携は。

答弁 カメラ付きインターフォンやセンサーライトなどです。警察や交通安全会等との連携を密に、強力な防犯対策に努めます。

食品ロス削減推進事業

質疑 事業の実施に当たり、条例を設置する趣旨は。協議会を設置するが、規定は。

答弁 茨川市もつたないの心を持って食品ロスの削減を推進する条例については、食品ロス削減の意識を高め、市、市民、事業者が連携し、市民活動として推進していきます。推進協議

【主な新規事業】

- (1) 渋川市ふるさと写真・動画コンテスト事業
- (2) 移住定住新生活応援事業
- (3) 空家活用モデル事業
- (4) 渋川駅100周年記念事業
- (5) 地域の健康づくり推進事業
- (6) 園児を守る防犯対策強化事業
- (7) 食品ロス削減推進事業
- (8) がん患者医療用ウィッグ・補正具購入助成事業
- (9) 遊休農地活用推進モデル事業
- (10) 経営継承・発展等支援事業
- (11) きのご原木再生事業
- (12) 共生社会実現に向けた店づくり応援事業
- (13) しぶかわ創業開業支援事業
- (14) 本社機能移転促進事業
- (15) ワークーション推進事業
- (16) おもいやり入浴普及推進事業
- (17) ふるさと道路美化推進事業
- (18) ラジオ体操普及推進事業
- (19) スクールアドバイザー事業
- (20) 教育ICT活用促進プロジェクト

会については、意見をもらい、それを食品ロス削減につなげていく考えです。

国保診療施設助定

質疑 国保あかぎ診療所について、医業費の予算が少ない理由は。また、土曜診療を休診しているのはなぜか。

答弁 コロナウイルスワクチン接種を重点的に行うた

め、一般診療を週1日とするためです。医師1人体制になり、勤務が5日間であるため、土曜日は休診となります。

質疑 コロナ収束後のあかぎ診療所の体制は、どのような方針なのか。

答弁 地域医療のために望ましい姿を、地域の皆さん、医師会等と検討していきま

議員全員協議会のあらまし

渋川市北橋温泉ばんどうの湯、渋川市たちばなの郷城山及び北橋温泉源泉施設の譲渡について

北橋温泉ばんどうの湯、たちばなの郷城山及び北橋温泉源泉施設について、譲渡先の大成造園株式会社と市有財産土地建物売買契約を締結し、現指定管理者との間で引き渡しの準備が進められていましたが、令和3年3月11日に、契約の履行ができないとの連絡があったと市側から説明がありました。

今後、北橋温泉ばんどうの湯については、民間事業者に譲渡する方針を維持し、早期に再公募することとし、たちばなの郷城山については、建築後50年近く経過して老朽化していること、敷地が借地であることなどから、建物の解体、土地の返却について、検討することです。

討論

3月定例会で行われた主な討論について、概要を報告します。討論とは、議案等を議決するために賛成・反対の意見を述べることを行います。

「渋川市一般職非常勤職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例」

賛成

これまでであった防災専門員に加え、新たに気象防災アドバイザーが追加された。防災専門員の知識は職員に引き継がれていると考える。近年異常気象による災害が多発しており、地域防災力の向上と新たに気象の専門家として気象庁が認定する気象防災アドバイザーを加えることで、より強化されることを期待する。

反対

気象防災アドバイザーと防災専門員は役割、責任が明確に違い、ひとくくりにはできない。防災専門員の適任者は気象の専門家ではなく、自衛官、消防、警察等、災害の現場の経験と知識を有する人材が適任と思われる。気象台の職員は、あくまでも気象に関するアドバイザーであり、防災との関わりは少なく本人も大変だと考える。兼務することは、負担も責任も重くなる。気象防災アドバイザーは防災専門員と切り離して採用すべきであるとし、反対討論とする。

臨時会のあらまし

令和2年第6回臨時会
(12月21日開催)

【一般会計補正予算 (第14号)】

新型コロナウイルス感染症の影響により収支状況が悪化した市有温泉施設の指定管理料を増額するものです。全員一致で可決しました。

この件は12月定例会において、積算根拠が不明で妥当でないとして、議会の議案修正で補正予算案から削除されたものです。今回は積算根拠として、過去の実績から必要額を推計した算定資料が提出されました。

令和3年第1回臨時会
(2月5日開催)

【財産の取得について】

小中学校におけるICT教育のための学習用タブレットパソコンを購入し、児

童生徒に1人1台貸与するものです。全員一致で可決しました。

【一般会計補正予算 (第16号)】

新型コロナウイルスワクチン接種に向け、会場などの環境を整備し、接種費用を負担するものです。また、売上が減少している市内小規模事業者に対する10万円の支給や、店舗の感染症対策工事に係る経費を補助するものなどです。全員一致で可決しました。

令和3年第2回臨時会
(3月30日開催)

【国民健康保険 特別会計予算】

3月定例会で国保あかぎ診療所の経営をめぐる否決された国民健康保険特別会計予算について、内容が見直され改めて提出されました。全員一致で可決しまし

た。

休憩中に開催された予算常任委員会で、国保あかぎ診療所の経営方針について議論がなされました。

議員の意見として、

- ・ ワクチン接種に特化するそうだが、一般診療をおろそかにしては、患者の信頼を失う恐れはないか。
 - ・ 前回提出の予算と比較して、ワクチン接種受入数が減少している。ワクチン接種に影響はないのか。
 - ・ 診療所の閉鎖を心配している市民がいる。今後のあり方について検討は。
 - ・ 前回否決した内容から基本的に変わっていない。
 - ・ 地域医療における公設診療所のあり方をしっかりと打ち出すべき。
 - ・ 市が回答としては、
 - ・ ワクチン接種が始まるまで、しっかりと一般診療を継続する。
 - ・ ワクチン接種は国家プロジェクトであり、診療所ですっきりと対応したい。
- などがありません。

本会議における
市長の答弁の真偽に関する
調査特別委員会

渋川市社会福祉協議会の人事への介入についての市長の答弁の真偽に関し、2名の証人喚問を行いました。1名の方については証言内容に誤りがあったと本人から申出があり、後日再度証人喚問を実施しました。

また、調査内容の確認のために委員へ配布した校正中の会議録が第三者へ渡り、インターネット上に個人情報(氏名・住所・職業・生年月日)を含む内容すべてが公開されていることが発覚しました。証人としてご協力いただいた市民へ謝罪し、第三者へ手渡した角田委員へ削除を求めました。当委員会として、厳格に対処してまいります。

角田喜和議員に対する
議員辞職勧告決議

提案理由は次の2点で、市議会に対する信用を傷つけた責任によるものです。

- ・ 校正中の委員会会議録を無断で第三者に渡し、個人情報流出させた。
- ・ 会派広報紙に違法な議会運営を行ったとの誤った記事を掲載し、訂正要求にも応じない。

賛成多数で可決しました。

請願・陳情

○安全・安心の医療・介護体制を確立し国民のいのちと健康を守るための請願・・・採択(請願者) 群馬県医療労働組合連合会 中央執行委員長 石関貞夫

○「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願・・・不採択(請願者) 群馬県労働組合会議 議長 五十嵐弘幸

池田祐輔委員が副議長に就任したため、調査特別委員を辞任し、新たに茂木弘伸議員が選任され、副委員長に就任しました。

一般質問

令和3年3月定例会

一般質問

～ 11人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 10 板倉 正和 議員

- 共生社会実現に向けて
- 中小企業、小規模事業者支援に向けて

P 10 山崎 雄平 議員

- 渋川市の農業について
 - 1 遊休農地・耕作放棄地
 - 2 農業従事者の現状
 - 3 新規就農者と事業継承
 - 4 養蚕の現状について

P 11 田邊 寛治 議員

- 市長レビュー 高木市政がもたらした功罪
 - 1 渋川市役所の現状
 - 2 高木市長の政治手法と背景について
 - 3 財政と新型コロナウイルス感染症対策について

P 11 角田 喜和 議員

- 学校給食共同調理場の運営について
- 医療・介護・福祉の充実について

P 12 加藤 幸子 議員

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- コロナ禍の保育について
- 高齢者の足の確保について
- 美術館のあり方について

P 12 田村 なつ江 議員

- 市民の健康と生活を守るまちづくりを
 - 1 新型コロナのワクチン接種
 - 2 健康寿命の延伸に向けた取り組み
 - 3 市長選出馬について

P 13 山崎 正男 議員

- 新型コロナの拡大型における対応について
 - 1 観光施策
 - 2 農林業施策
 - 3 自治会活動

P 13 山内 崇仁 議員

- 渋川市の魅力発信
- 学校のG I G Aスクール構想

P 14 田中 猛夫 議員

- 学校のリスクマネジメントについて
- 財政の健全化について

P 14 安力川 信之 議員

- 共生社会実現のための行政の役割
- 予防接種について

P 15 須田 勝 議員

- 市民のしあわせが第一
 - 1 今後の市政推進は
 - 2 終活者支援
 - 3 共生社会実現

一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。渋川市議会ホームページからご覧いただけます。



板倉 正和

共生社会実現の

まち渋川市を目指して

共生社会実現に向けて

質問 渋川市が掲げる共生社会の理念を理解してもらい、共生社会実現に向けた本市の取り組みは。

総合政策部長 意識の共有と高揚を図るためシンボルマークの作成、広報紙への取組掲載、パンフレットの毎戸配布に取り組みました。

質問 「共生社会実現のまち渋川市」推進のために共同宣言の締結を行った。どのような団体とどのような取り組みを進めるのか。

総合政策部長 福祉や産業関係団体に賛同をいただき、シンボルマークステッカーの掲示や団体独自の取り組みを促進しています。

質問 本市で「心のバリアフリー」を進めるため、物理的なバリア、制度的なバリア、文化、情報面のバリア、意識のバリアに対して、どのような取り組みを進めるのか。

総合政策部長 心のバリアフリー研修による人的サポート、パートナーシップ宣誓制度、国際理解講座などの取り組みを進めています。



共生社会実現のまち
渋川市

中小企業、小規模事業者支援

質問 ワクチン接種をすることで経済の持ち直しが期待できるが、本市の経済情勢の変化とワクチン接種の関わりを考えは。

産業観光部長 ワクチン接種に加え、来店型店舗での環境整備への支援及び国の第3次補正等の動向を注視し、支援を継続します。

質問 今後の感染防止対策と経済活動活性化対策の本市の見解は。

市長 小規模事業者を中心に厳しい状況で、国、県、市で対策を講じており、経済活動再開に向けて、ワクチンの接種も重要と考えます。



山崎 雄平

渋川市の農業の現状と展望

質問

世界中が新型コロナウイルスで大変な日々だが、人は毎日食べなければ生きていけない。食糧、人の命を守り、国土の保全、水と緑、命の産業である農業の一部、養蚕の現状は。

産業観光部長 養蚕農家戸数は、平成30年度から令和2年度まで変化なく6戸で、年間繭生産量は多い農家でも500kgです。

質問 養蚕業に対する行政の保護と指導体制は。

産業観光部長 県と共に養蚕・製糸業の持続的発展を推進するため、繭生産確保対策や製糸経営対策等の施策を実施しています。

質問 毎年全国で増え続けている遊休農地、耕作放棄地の本市の現在の状況は。

産業観光部長 平成28年度が126ha、平成29年度が137ha、平成30年度が183haであり、遊休農地が増加している状況です。

質問 高齢化が進み、農業従事者の先細りが懸念されるが、現状は。

産業観光部長 農業従事者の平均



春の農作業

年齢は平成17年64・1歳、平成22年66・4歳、平成27年67・2歳で高齢化が進んでいる状況です。

質問 新規就農者の状況と、農業従事者の世代交代に伴う円滑な経営の継承は。

産業観光部長 群馬県新規就農実態調査によると、平成30年度は7人、令和元年度は3人、令和2年度は5人で、少ない状況です。農業者は、経営計画の一環として、事業継承を念頭に置き、具体的に行動に移すように働きかけることが重要だと考えます。

一般質問



田邊 寛治

高木市政がもたらした功罪

質問 組織機構と人事における総合政策部長、建設部長、副市長の早期退陣の理由は。

市長 まちづくり財団の組織づくりや県と連携した大きな事業など、さまざまな人材を積極的に活用して政策を進めています。

質問 市長戦略部長の特命の役割とは。

市長戦略部長 懸案事項や新しい行政需要に対する全庁横断的な調整、喫緊の課題である新型コロナ対応など、多岐にわたっています。
質問 市長随行において、市長戦略部長のラインとスタッフの使い分けは。

市長戦略部長 随行業務に限らず部長のライン職と政策主監という意思決定者を補佐するスタッフ職を兼ね職務に当たっています。

質問 職員の休職者が12市トップ2・2%であるが、状況と今後の対策は。

市長 正しくは1・2%です。誤りがありました。コロナ禍で現場のストレスも高まる中、職員が健



市役所の職場の様子

康で働けるよう努めていきます。

質問 市長発言によって業務の混乱と責任転嫁がされたが、発言と責任をどのように捉えているか。

市長 市長として責任を持った発言をしています。業務混乱や責任転嫁などはなく、事実に基づいた正しい発言をしていただきたい。

質問 コロナ感染症収束後の財政予想は。

市長 市民生活が不安定にならないように財政の健全化を維持し、中長期的な視野に立って財政運営をしていきます。



角田 喜和

南部学校給食調理場 民間委託やめよ

質問 4月から南部学校給食共同調理場は民間委託となるが、委託には反対である。直営で運営すべきと考えるが。

教育部長 調理や配送業務を委託することで、民間の豊富な知識や技術等を活用し、質の向上に努めます。また、栄養教諭等が専門性をより発揮できるよう、食の指導

等の充実を図ります。管理運営は今までどおり市が行い、374万4000円の経費が削減されます。

質問 榛東村では、子どもの医療費無料化を18歳まで拡大した。渋川市でも子どもの医療費無料化を高校卒業まで拡充をと願う声がある。実施すべきでは。また、実施した際の必要額は。

市長 さまざまな子育て施策を具体的に勘案しつつ重点をどこに置かずか検討が必要です。国へ働きかけて福祉ペナルティが一部解消されましたが、今後も全面解消に向けて努力し、それを含めた中で無料化拡大を検討したいと考えます。
スポーツ健康部長 年間約673



加齢による難聴、補聴器購入に支援を

福祉部長 補聴器購入への支援は、身体障害者手帳所持者及び障害児に対する補助制度はありますが、加齢に伴う難聴者への支援はありません。国で進めている聴覚障害の補正による認知症予防効果の検証に注視していきます。磁気ルー

プ活用は、今後研究していきます。8万円の増額が必要の見込みです。
質問 高齢化に伴う難聴は、認知症につながる。対策として補聴器購入への支援の考えは。また、公民館等への磁気ループ活用の考えは。



加藤 幸子

澁川市美術館・桑原巨守彫 美術館の今後の方向は

質問 澁川市美術館・桑原巨守彫刻美術館の今後の方向性について、美術館あり方検討委員会の提言が求めている「芸術の森構想」の原点到ち返し、現在地での継続運営も含め市美術館としての方向性を探り、十分に検討すべきである。

市長 街角美術館として群馬銀行の空き店舗を借用し活用してきました。老朽化による多額の経費が見込まれます。あり方検討委員会の答申や市民アンケートを踏まえ美術館存続と街中の公共施設では第二庁舎が適切かと考えています。場所については今後検討します。

コロナ感染症対策にPCR検査を質問 コロナウイルス感染者が発生してから1年となり、国は社会的検査の通達を発出したが、群馬県はしていない。コロナ封じ込めのために、市長は医療機関、高齢者・障害者施設、保育所等のPCR検査を県に求めるべきでは。

市長 PCR検査によって安心できる反面、検査に頼っているだけでも感染は防ぎきれないのが現状



美術館の方向性は

です。PCR検査については今後必要性を考えながら県と相談し、要望していきたいと考えます。

質問 コロナ禍での保育所最低基準の見直しが求められている。特に4、5才児30人を1人の保育士で保育するのは密である。国へ改善の要望書を。

福祉部長 少人数保育の実施は、密集を回避するだけでなく、園児との関わりを充実させ、健やかな成長を育むことにつながるため、ほかの自治体と足並みを揃えて、要望していきます。



田村なつ江

市民の健康と生活を守るために

新型コロナのワクチン接種質問 接種に向けた市の準備状況と現在懸念される課題は。

スポーツ健康部長 新型コロナウイルス接種対策室を設置し準備を進めています。ワクチンの供給が不安定のため市民への周知のタイミング等課題があります。

質問 スケジュール管理、マンパワリーの確保、高齢者等の移動手段についての考えは。

スポーツ健康部長 医師会の協力の下、マンパワーの確保に努めます。高齢者の移動手段も市民の立場に立った方法を検討します。

健康寿命の延伸に向けた取り組み質問 ウォーキングチャレンジ事業の参加状況とその成果は。

スポーツ健康部長 492名の市民の方が参加し、終了時のアンケートを提出してもらいました。成果については集計・分析を行い次年度に生かしていきます。

質問 ウォーキングの指導等がなく膝を痛めた人もいます。事業実施には十分配慮し、丁寧に実施する



接種準備に向けて

必要があるのでは。

スポーツ健康部長 今後はより工夫した内容を考えていきます。

質問 健康無関心層へのアプローチのものにならなければ一部の人だけのものになってしまうのでは。

スポーツ健康部長 参加者から無関心層も含む周囲の方々へ広めてもらうことを期待します。

市長選出馬について質問 市長選への決意は。

市長 市政への強い責任感、使命感を持って、市の未来のため引き続き全力を尽くしてまいります。

一般質問

※コミュニティ・スクール

学校運営協議会制度のこと。学校と地域住民が力を合わせて学校の運営に取り組む仕組み。

※義務教育学校

小学校から中学校までの合計9年間の義務教育課程を一貫して行う学校のこと。



山崎 正男

新型コロナウイルスの拡大期の対応

質問 宿泊費助成の成果は。

産業観光部長 宿泊施設は衛生管理対策を講じるなど受入環境を整備し、3000人を超える市民の利用がありました。バランス良く全旅館が助成対象施設として参加できるよう関係機関と協議します。

質問 しぶかわ元気券やあじさいクーポンなど、今後は利用店、利用対象範囲等を広げる考えは。

市長 利用勝手と中小企業者、飲食事業者への効果について、この2つを限られた期間に行うのは、非常に難しいところもありました。これからも議員の指摘を踏まえ、いろいろな方策を考えていきます。

質問 大幅な観光客の落ち込みで大変な観光農園等に支援の拡充を。

産業観光部長 農業者経営継続応援事業として3万円の応援金を交付し、渋川広域農業活性化推進協議会では、ブルーベリーのPRを行いましたので、今後の状況を見ながら対応をしていきます。

質問 回覧板は回覧中止なのだから、広報しぶかわの発行を月1回

にしてもいいのでは。

市長戦略部長 経済対策など市のコロナ対策を速やかに伝えるため、月2回発行を継続しました。発行回数については、今後さまざまな意見を伺い検討を行っていきます。

質問 遊休農地の活用のため、自然に優しい太陽光発電の施設の申請処理等を早くできないか。

市民環境部長 条例の趣旨にのっとり、自然環境や景観等と調和のとれた設備となるよう、すべての計画を審議会へ諮問し、適切に進めます。



観光バスが消えた観光農園

質問 若い世代（子育て世代）の定住者を増やすための子育て支援策は。

福祉部長 保育料の無料化、保育体制や相談体制の充実など安心して子育てできる環境整備を進めています。また、本市の子育て環境の魅力を市内外へ発信します。

質問 コミュニティ・スクール、義務教育学校について、本市の考えは。

教育長 地域とともにある学校の実現を目指して、コミュニティ・スクールの導入に向けた準備を進めます。また、義務教育学校について慎重に研究していきます。

質問 新型コロナウイルス感染症の収束を見据えた交流人口対策は。

産業観光部長 温泉資源、観光施設を活用し、ワーケーションやマインクルーズムによる長期宿泊滞在者を増加させ、交流人口を創出し、地域の活性化を図ります。

質問 旧小野上中学校をシェアオフィスや演劇、吹奏楽、美術等の部活の補完ができる交流施設にで



山内 崇仁

渋川市の魅力発信

きないか。

総務部長 旧小野上中学校を利活用するためにはさまざまな制約もあります。小野上地区の振興にも寄与するものと考えられることから、組織横断的に検討します。

質問 市のユーチューブチャンネルは、定住者向けなのか観光者向けなのか分からない。目的を持つものにはできないか。

市長戦略部長 観光、移住促進など目的により誰に何を伝えたいのかを明確にし、見る人の立場に立った動画製作を心がけていきます。



旧小野上中学校の利活用を



田中 猛夫

安心・安全な学校づくり

質問 学校は、安全・安心な環境を提供しなければならない。学校で発生した事件、事故の件数は。

教育部長 令和元年度中の事故は、交通事故10件、一般事故40件となっています。事件については、生徒指導上の問題行動として、毎年数件の報告を受けています。

質問 学校での事件、事故を未然に防止するための教育委員会と学校の取り組みは。

教育部長 各学校ごとに危機管理マニュアルを作成し、教職員の役割を明確にして事件・事故の未然防止に取り組んでいます。また、起こりうる危険を想定し、教育委員会から注意喚起を行っています。

質問 スクールアドバイザー派遣の必要性について、どのように判断し、派遣を決定するのか。学校には、指導主事が置かれているが、どのように職務を調整するのか。

教育部長 校長からの要請を受けて指導主事が状況を把握し、教育委員会での派遣の必要性を判断します。その際、児童生徒や教職員、保護



小中学校にスクールアドバイザーを設置

者等に対して、どのように対応していくとよいかアドバイザーと連絡調整を図ります。

財政の健全化について

質問 新市建設計画の財政計画では、今後5年間の合併特例債の使用額を48億4000万円程度としている。市の財政状況下での限度額と考えているのか。

総務部長 今後、大型事業の検討を進めていく中で、その財源としてほかの起債よりも有利な合併特例債を活用していくことも考えていて、限度額とは考えていません。



安力川信之

共生社会実現のために

共生社会とは

質問 市長が目指す共生社会の理念は。その実現のための具体的な取り組みは。

市長 すべての人がお互いを尊重し支え合い、安心して暮らせる社会の実現を理念に市民が一緒に考え、気付くための「心のバリアフリー」研修を開催しました。

質問 本市のジェンダーフリーの考えは。

市長 あらゆる場面において、すべての男性・女性が平等で人権が尊重され、持てる能力が発揮できる社会を目指します。

質問 小中学校での平等教育の考えは。また従来の学級名簿から男女混合名簿に推進すべき。

教育部長 誰しもが不当な差別を受けることがないように、さまざまな人権や平等に目を向けた教育を推進していきます。また議論を深めながら男女混合名簿を推進します。

質問 市職員の障がい者雇用の推進を。

総務部長 障がい者が勤務を続け



市職員を対象にした、障害平等研修

られるよう障がいの特性に応じた配置、職場環境の整備等を行い、雇用を進めていきます。

防げる病気を防ぐためのワクチン接種を

質問 80歳までに3人に1人が带状疱疹を発症する。ぜひ公費助成で予防効果の高い带状疱疹ワクチン接種を。

スポーツ健康部長 带状疱疹ワクチンの有効性や安全性などの情報収集を行い、国の動向を注視しながら、市における任意接種の助成について研究します。

一般質問



須田 勝

市民のしあわせが第一

今後の市政推進は

質問 正式に出馬表明した高木勉市長。2期目継続に向かつての市政推進について。

市長 就任以来、市民の幸せと渋川市発展のため、持てる力をすべて注ぎ、日々全力を尽くしてきました。コロナ禍で舵取りの厳しい中ですが、愛する渋川の未来のために、「渋川再生」をさらに加速していきます。今後も強い使命感と責任感を持って、私利私欲のない市政を全力で進めていきます。

終活者支援

質問 成年後見制度の相談状況と利用促進に向けた周知、相談体制の拡充についての考えは。

福祉部長 相談件数が増加傾向にある中、専門職による無料相談会を定期的に開催し、相談体制の拡充に努めました。制度概要を示したリーフレットやガイドを作成し、広報・周知に努めており、窓口は市役所のほか、各地域の包括支援センターでも相談に応じています。

共生社会実現

質問 共生社会実現に向け、市民への周知・徹底と男女共同参画で女性の社会進出の障壁は。

総合政策部長 ユニバーサルデザインを学び、気付き、気遣いにつなげる心のバリアフリー啓発パンフレットの毎戸配布、広報、新聞などに加え、共同宣言の署名団体の協力を得るなど多方面からの周知を行っています。

市長 女性の参画を進める上で、女性に向いている仕事と決めつけるような風潮があるので、意識改革が必要であると考えます。



元気なうちに制度の活用を

令和3年6月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
6/6	7	8	9	10	11	12
				本会議 (開会・議案上程)	本会議 (議案上程)	
13	14	15	16	17	18	19
	一般質問	一般質問	一般質問	常任委員会 (総務市民) (経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	
20	21	22	23	24	25	26
	常任委員会 (予算)	休会	本会議 (表決・閉会)			

○本会議は午前10時から開会します。

○日程は変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

議会報編集委員会委員紹介

市民の皆さんに市議会の活動を身近に感じていただけるよう、分かりやすい紙面を目指し精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

前列右から、加藤幸子委員、山内崇仁委員長、反町英孝副委員長、田村なつ江委員
後列右から、池田祐輔委員、山崎正男委員、田中猛夫委員



令和3年3月定例会の審議結果

条例の制定・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市もったいないの心を持って食品ロスの削減を推進する条例

条例の改正・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市公文書等の管理に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市事務分掌条例の一部を改正する条例
- 渋川市監査委員条例の一部を改正する条例
- 渋川市一般職非常勤職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
- 渋川市長及び副市長の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例
- 渋川市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市通学バス条例の一部を改正する条例
- 渋川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 渋川市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市介護保険条例の一部を改正する条例
- 渋川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防予防等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例
- 渋川市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例
- 渋川市汚水処理施設条例の一部を改正する条例

人事・・・・・・・・・・・・・・・・同意

- 人権擁護委員候補者の推薦について(4件)
- 渋川市監査委員の選任の同意について
- 渋川市教育長の任命の同意について
- 渋川市教育委員会委員の任命の同意について
- 渋川市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について(3件)

人事・・・・・・・・・・・・・・・・選挙

- 議長選挙
- 副議長選挙
- 渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙
- 群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

その他・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 市道の廃止について
- 市道の認定について
- 財産の無償貸付について
- 市道金井大野線(第2工区)鉄鋼スラグ対策工事請負契約の変更について
- (仮称)釜ヶ淵公園鉄鋼スラグ対策工事請負契約の変更について
- 渋川スカイランドパーク第3駐車場改修工事請負契約の変更について
- 群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
- 群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更に関する協議について
- 控訴の提起について
- 渋川市議会会議規則の一部を改正する規則

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて

令和2年度補正予算・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市一般会計補正予算(第17号)
- 渋川市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- 渋川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
- 渋川市介護保険特別会計補正予算(第4号)
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算(第2号)
- 渋川市一般会計補正予算(第18号)

令和3年度予算・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市一般会計予算
- 渋川市後期高齢者医療特別会計予算
- 渋川市介護保険特別会計予算
- 渋川市農産物直売事業特別会計予算
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計予算
- 渋川市小野上温泉事業特別会計予算
- 渋川市交流促進センター事業特別会計予算
- 渋川市水道事業会計予算
- 渋川市下水道事業等会計予算

令和3年度予算・・・・・・・・・・・・・・・・否決

- 渋川市国民健康保険特別会計予算

令和3年度補正予算・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市一般会計補正予算(第1号)

請願・陳情・・・・・・・・・・・・・・・・採択

- 安全・安心の医療・介護体制を確立し国民のいのちと健康を守るための請願

請願・陳情・・・・・・・・・・・・・・・・不採択

- 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願

意見書・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 安全・安心の医療・介護体制を確立し国民のいのちと健康を守るための意見書

決議・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 角田喜和議員に対する議員辞職勧告決議
- 事務調査経費の決議

【令和2年】第6回臨時会の審議結果(12月21日開催)

令和2年度補正予算・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市一般会計補正予算(第14号)
- 渋川市小野上温泉事業特別会計補正予算(第2号)
- 渋川市交流促進センター事業特別会計補正予算(第3号)

【令和3年】第1回臨時会の審議結果(2月5日開催)

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて(2件)

市長専決処分の報告と承認・・・・・・・・承認

- 令和2年度渋川市一般会計補正予算(第15号)

令和2年度補正予算・・・・・・・・原案可決

- 渋川市一般会計補正予算(第16号)

その他・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 財産の取得について

【令和3年】第2回臨時会の審議結果(3月30日開催)

令和3年度予算・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市国民健康保険特別会計予算

編集後記

この1年間は、新型コロナウイルス感染症の影響で、外出自粛やさまざまな制限により不自由な生活を余儀なくされました。特に児童・生徒については、学校の休校、行事の制限等いつもの思い出作りや友人との交流が制限されてしまいました。

4月から新型コロナウイルスの接種が始まりましたが、効率的な接種を進めていただき、感染者数が減少し、市民が安心して生活できる環境が早く整うことが期待されます。

今回の議会より各委員任期が2年間となりました。議会編集委員についても同様であり、委員全員が協力して、市民の皆さまに親しみを持った紙を作っていくよう努力していきたく思います。(編集委員長 山内崇仁)